

西東京市 地域コミュニティあり方検討委員会 について

第2回 令和7年8月25日
田無第二庁舎3階 会議室

18時30分～

西東京市生活文化スポーツ部協働コミュニティ課
市民活動・平和推進係



タイムスケジュール

時刻	内容	時間目安
18：30	開会	
	前回議事録の確認	15分
18：45	議題1 地域コミュニティのあり方について	45分
19：30	休憩	
19：35	議題2 自治会・町内会支援のあり方について	45分
20：25	事務連絡	5分

1. 地域コミュニティ のあり方について



本日の検討事項について

「西東京市地域コミュニティあり方検討委員会設置要綱」

※一部抜粋

第2 所掌事項

委員会は、次に掲げる事項を検討し、その結果を市長に報告する。

- (1) 地域コミュニティの在り方に関すること。
- (2) 西東京市地域コミュニティ基本方針に関すること。
- (3) 地域協力ネットワークの検証等に関すること。
- (4) 自治会・町内会等活性化補助金の検証等に関すること。
- (5) その他地域コミュニティの活性化に関すること。

地域コミュニティの現状把握と、今後のあり方についての検討
今後の本市におけるコミュニティ政策の方向性を定めること

前回の委員会であげられた現状と課題からの整理

前回の委員会では、各委員より現状と課題についての整理を発表していただいたが、すでに現状と課題を超えて、各委員よりあり方に関する方向性をいただいた。

そこで、各委員から提起されたキーワードをピックアップし、内容を分類したところ、①コミュニティの将来像 ②コミュニティの分析 ③コミュニティ政策の視点 ④各論 の4つに分類することができた。

今回の委員会では、それぞれについて議論を深めていきたい。

①コミュニティの将来像

みんなで目指すべき将来像の共有

②コミュニティの分析

政策を考える前提としての整理

③コミュニティ政策の視点

具体的な政策につながる大方針

④各論

地域協力ネットワーク、自治会町内会の在り方
各世代と地域のかかわりなど

①コミュニティの将来像

関係性のリデザイン（再構築）

コミュニケーション

小さな居場所があちこちにある

出番

居場所

学び合い

共に育つコミュニティ

頼って良い地域

つながり

関係の希薄さ

つながらなくて困らない

1人では生きられない

自分の価値

サービスではなく「コミュニティ」

愛着

主体

②コミュニティの分析

性質でコミュニティ分類

小さなコミュニティ

大きなコミュニティ

テーマ型コミュニティ

地理的コミュニティ

地理的エリア・広さ

重層的構造

最小単位

それぞれの役割

4つの階層

エリア

主語を大きくしない

③コミュニティ政策の視点

居場所をつくる

居場所づくりは地域づくり

誰でも居場所

スマホと分断

誰かの居場所

地域をつなぐ

集う場所

井戸端

お節介で地域の接点を増やす

多機能拠点（誰かと出会える）

世代を混ぜる仕掛け

マヨネーズ作戦

コーディネーターの存在・役割

コミュニティ組織の在り方

古いコミュニティの崩壊

継続

相互理解

リーダーの在り方

仲間

パートナーシップ

時間の共有

決定プロセスの共有・参画

主体性

スキルを学ぶ場

コミュニティ=人

ゆるーい

多様性の尊重

④各論

地域協力ネットワーク

地域のジャンクションへ

自治会・町内会

存在意義とは

支援のあり方とは

世代論？時間軸でのコミュニティとの関係

中間世代（30～40代）の参加を促す仕組み

世代ごとの地域との関り

地域とのつながり必要な子育て世代は時間ない

イベントには来るけど、自治会は嫌

若者の地域参加と対等な関係

コミュニティの分類について

分類	内容	例
地理的コミュニティ (地縁型コミュニティ)	地域の縁でつながるコミュニティ 同じ地域に住むことで生まれる縁によってつながる。	自治会・町内会、子ども会
テーマ型コミュニティ (興味型コミュニティ)	居住地とは無関係に、興味・関心の対象によってつながるコミュニティ	趣味のサークル、同好会 NPO、市民活動団体、子育て支援団体
タスクフォース型コミュニティ (プロジェクトチーム型)	特定課題に取り組むためのチーム 地域にコミットするが、出入り自由 地縁型コミュニティの入口としての機能も	イベント実行委員会、クリーン活動
ネイバーフッド・コミュニティ (ネイバーフッドデザイン)	徒歩圏内に友人、知人がいる暮らし、ご近所と信頼関係、助け合いのつながりのあるコミュニティ。このコミュニティを目指し、しがらみでも孤独でもない新しいつながりの形をデザインする活動がネイバーフッドデザイン	エリアマネジメント組織

参考文献

寛裕介『「持続可能な地域のつくり方 未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン』英治出版 2019年
荒昌史『ネイバーフッドデザイン まちを楽しみ、助け合う「暮らしのコミュニティ」のつくりかた』英治出版 2022年
山崎亮『面識経済 資本主義社会で人生を愉しむためのコミュニティ論』光文社2025年

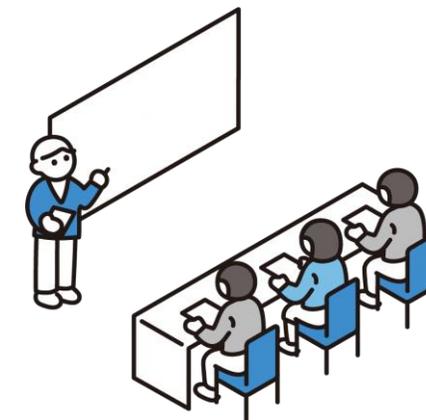
2.自治会・町内会支援 のあり方について



自治会・町内会の現状

自治会・町内会加入世帯数等（令和7年3月31日時点）※速報値

自治会・町内会数（組織）	210
自治会・町内会加入世帯数（世帯）	19,901
市内世帯数（世帯）	103,235
自治会・町内会加入率（%）	19.28%



世帯数別団体数・割合

世帯数	団体数	割合
1,000以上	0	0.0%
500～999	8	3.7%
100～499	44	20.6%
50～99	38	17.8%
0～49	120	56.1%

地区別団体数

地区	自治会・町内会数
北東部地域	35
西部地域	61
中部地域	40
南部地域	74
合計	210

※主な住所で分類

住宅種類別・自治会数

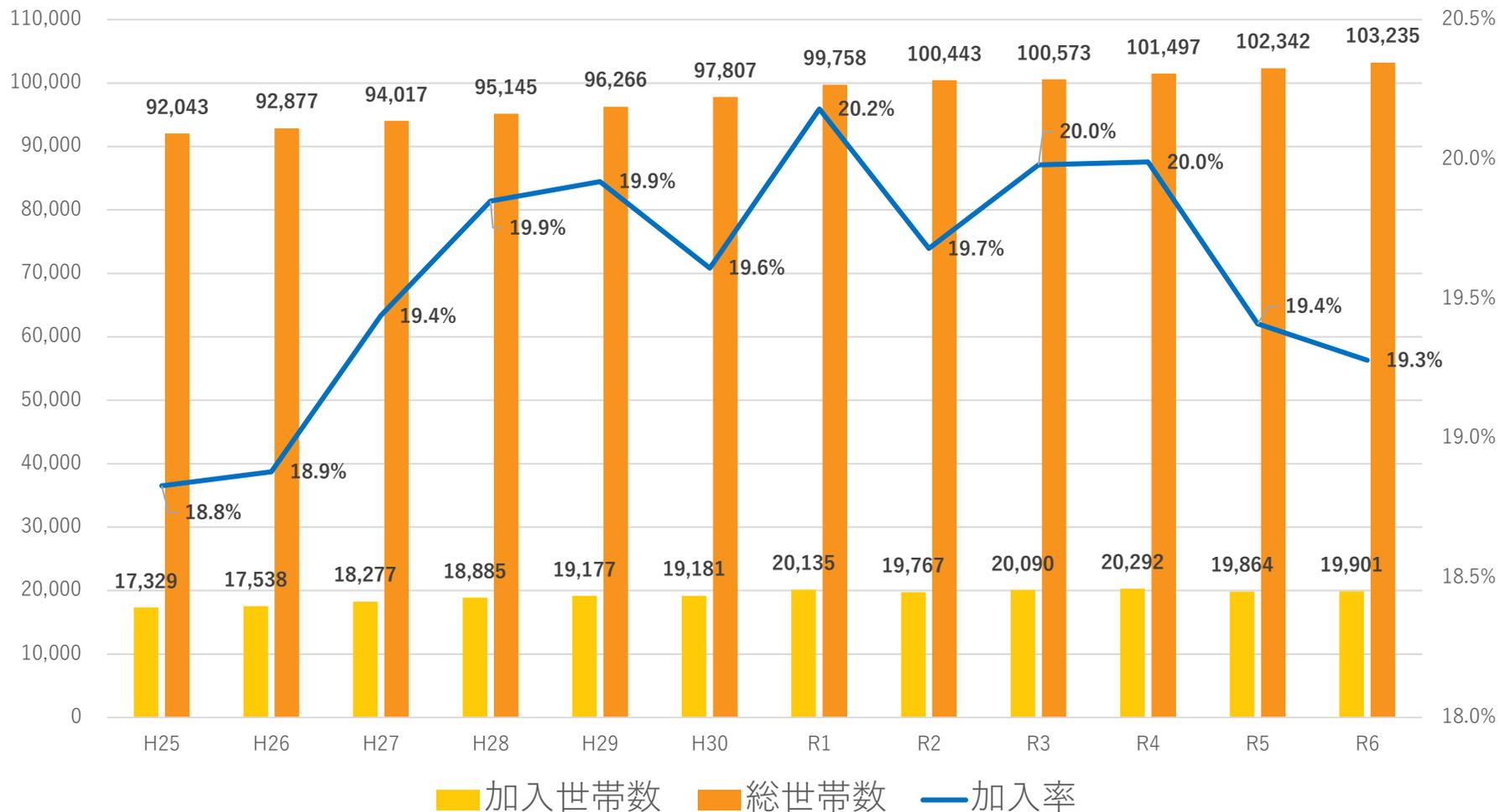
種別	自治会・町内会数
戸建て	121
マンション	26
集合住宅	63
合計	210

※集合住宅は賃貸住宅（都営、UR、JKK団地等）戸建ての自治会にマンションやアパートが含まれる場合あり。

自治会・町内会加入率の推移

自治会数は減少しているが、加入世帯数は増加から横ばい

自治会町内会加入率と加入世帯数



※ R6は速報値

年度	自治会・町内会数
H25	226
H26	225
H27	225
H28	223
H29	223
H30	223
R1	228
R2	219
R3	214
R4	219
R5	210
R6	210

自治会・町内会等の課題

R7年度自治会・町内会アンケート結果より 回答数77自治会

自治会等の運営上の課題について、重要だと思うもの



【その他回答】

外国人入居者、会員全体の高齢化、役員選出

課題解決のために必要だと思うことはありますか。

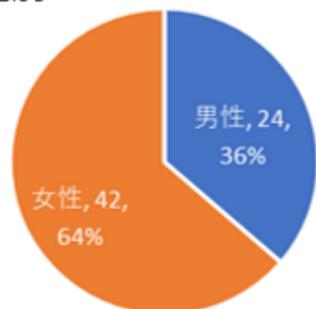


【その他回答】

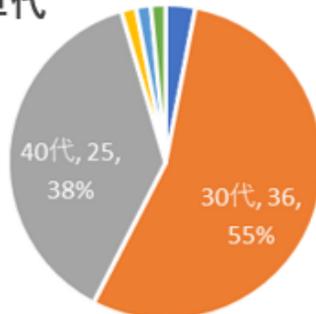
自治体間の活発な交流、自治会業務の見えるか、マニュアル化、行政による加入促進

回答者について

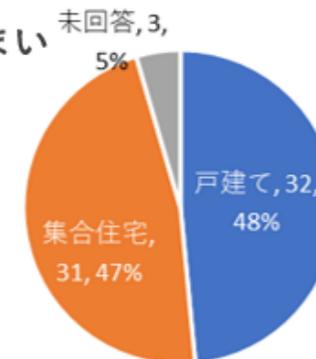
性別



世代

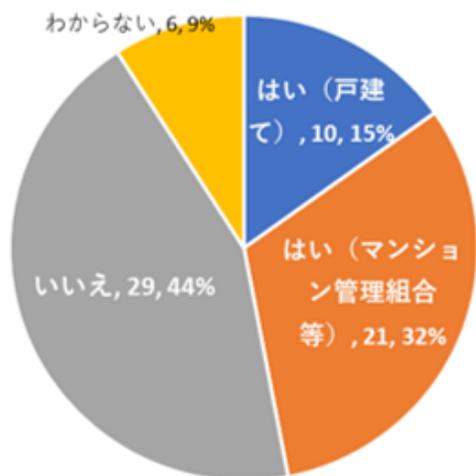


住まい

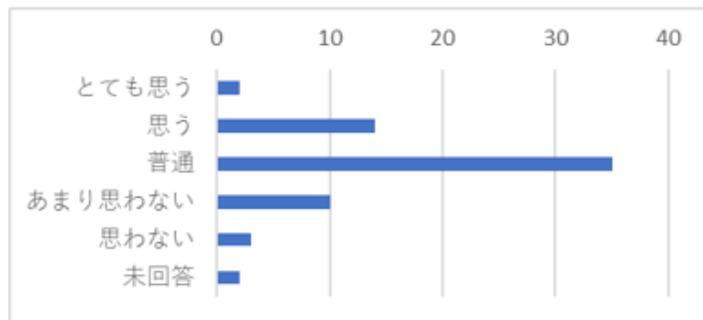


回答

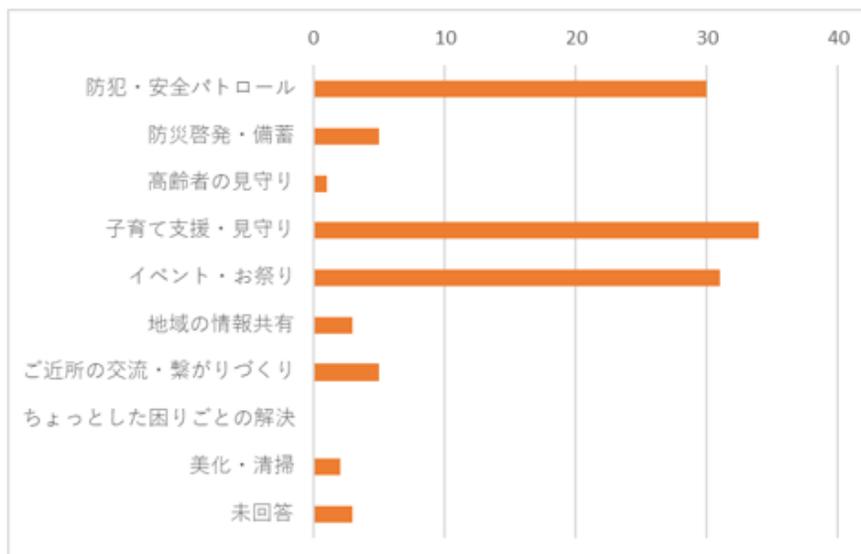
1.自治会・町内会に加入していますか？



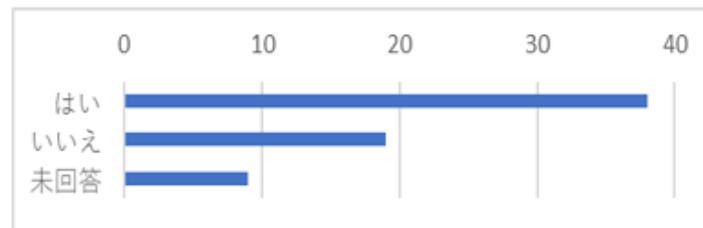
3.あなたの住む地域は地域のつながりが強いと思いますか？



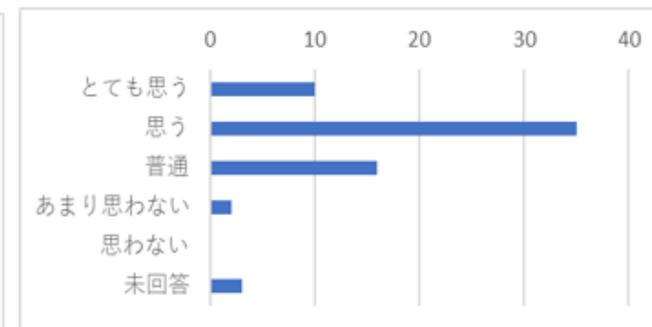
2.自治会の活動として期待することを2つまで選んでください？



4.地域に相談できる人や親しい友人はいますか？



5.地域のつながりは必要だと思いますか？



6.どんな地域コミュニティの活動なら参加したいですか？

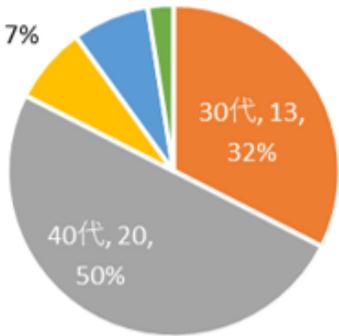
- ・適度な距離感があるコミュニティ
- ・ひばりフェスタのようなお祭りは参加しやすく、子どもの楽しみにもなり地域コミュニティのありがたさを感じます。
- ・町内会に加入しているが、時代に見合っていないと思うことも多い。共働き子育て世帯には班長や回覧板を回すのも負担。
- ・子供が小さいうちは子供中心のイベントにはでたいです。夏祭り、秋祭りハロウィンやクリスマスといった季節ごとのイベントはやってあげたいです。

回答者について

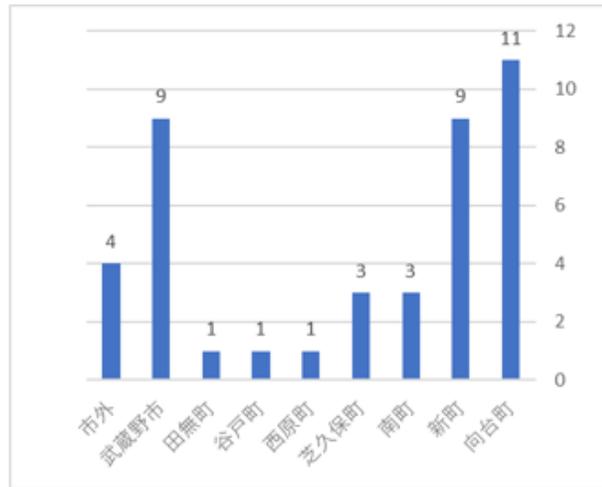
南部地域協力ネットワークのポッチャ体験にご参加の方を対象にWebアンケートを実施

世代

60代, 3, 8%
70代, 1, 3%
50代, 3, 7%

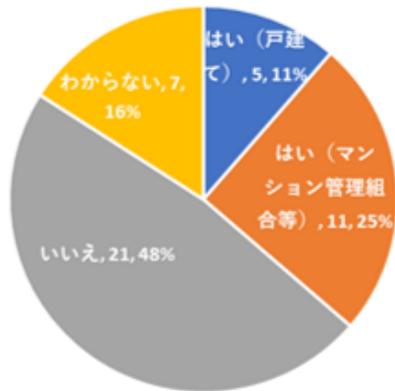


住所

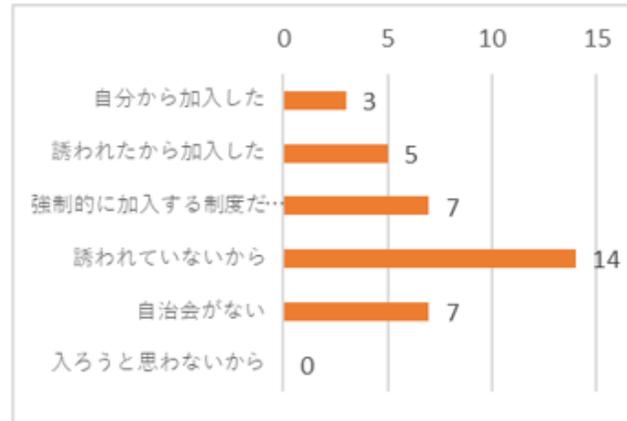


回答

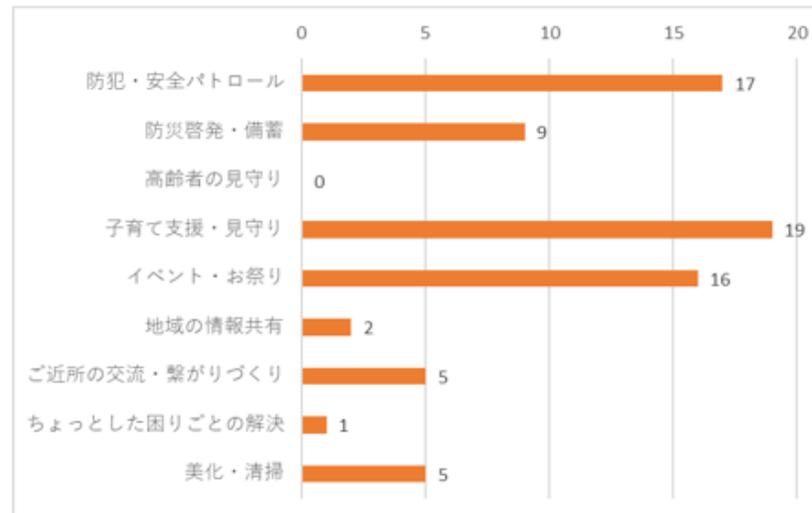
1.自治会・町内会に加入していますか？



2.なぜ自治会・町内会に加入した（しなかった）のか？



3.自治会の活動として期待することを2つまで選んでください



4.あなたの住む地域は地域のつながりが強いと思いますか？

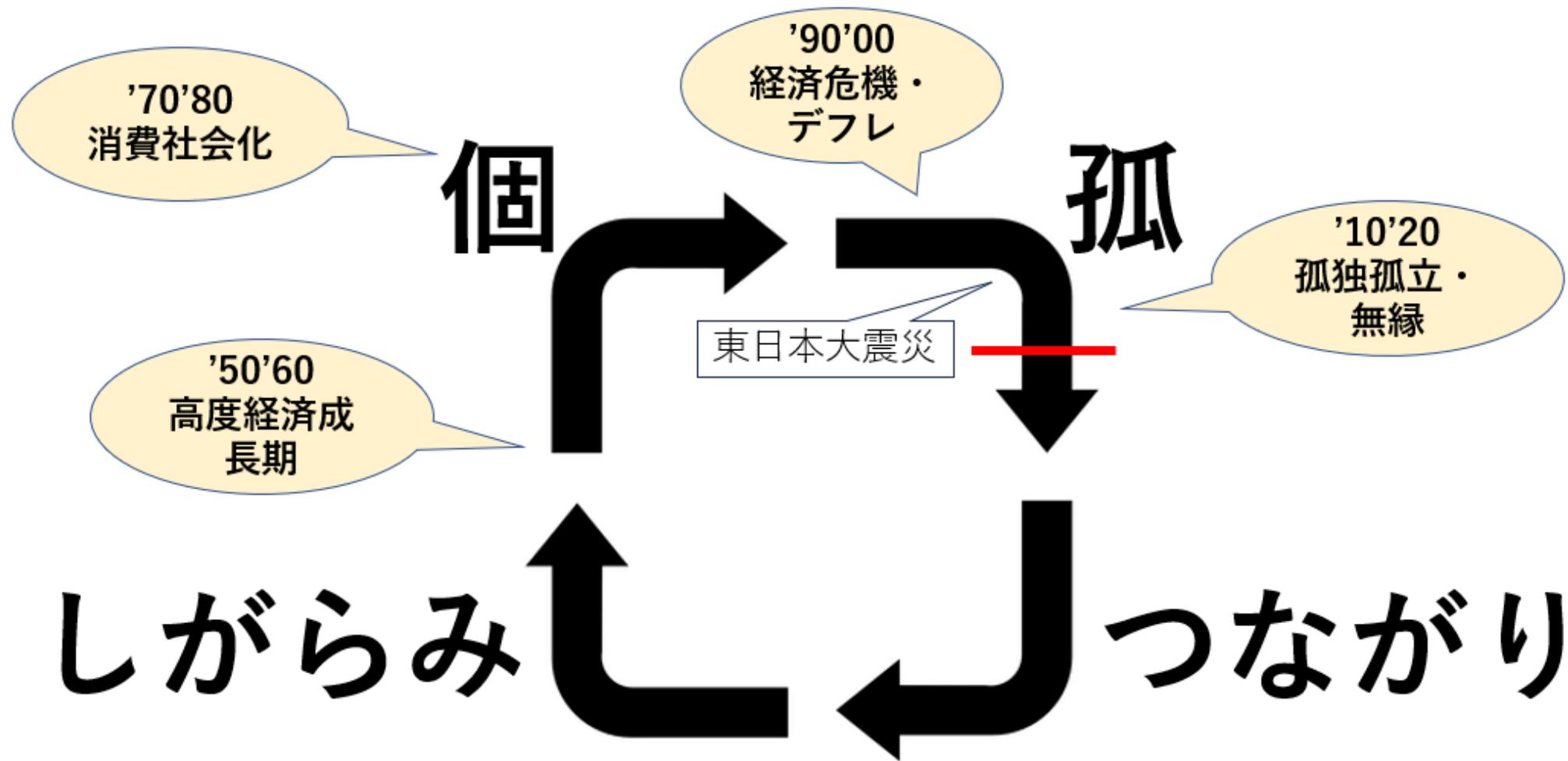


5.どんな地域コミュニティの活動なら参加したいですか？

- ・気楽に参加出来る雰囲気があったらいいと思います
- ・日常的に。下の子のお迎え中に、上の子を預けられるスペースや時間があるといいなと思います。子供が楽しめるイベント活動
- ・子供達の交通安全見守りなど
- ・夏祭り等子供が喜ぶイベントがあれば参加させて頂きたいです。
- ・"防犯や防災を子供も学べるかたちで啓発出来るイベントだと参加自したい。
- ・高齢者と子供との交流が出来るイベントだとお良い。"
- ・みんなが楽しめるお祭りなどのイベント
- ・そうめん流し大会
- ・若者に変なことを強要しないような社会だったらいいなと思います

日本は今、孤独孤立の時代

ゆめこらぼ主催：2024多者協働のまちづくり講演会
「若者が積極的に参加できるまちづくり」湯浅誠氏 講演資料より



生きていくのって、面倒くさいんです。それは1人でも2人でも同じで、それぞれ別の面倒くささがあって、どっちにしても面倒くさいんだったら、一緒にいるのも手じゃないでしょうか？ 話し合ったり、無理な時は時間を置いたり、だましましても、何とかやっていけないでしょうか？ やって、やれないことはないんじゃないでしょうか？（「逃げ恥」最終話より）

自治会・町内会等の課題

自治会町内会の強みと弱み（例）

強み

- ・ 地域に住む人、すべてが加入できる
- ・ 地域を網羅した合意形成が可能・地域の意見を集約できる
- ・ 長い時間の歴史・関係性の蓄積がある
- ・ 組織としての信頼性・安定性が高い
- ・ とともに住んでいる地域としての一体感・顔の見える関係がある
- ・ 自治会等を対象とした補助金や制度が手厚い
- ・ 自治会費などの安定した収入がある

弱み

- ・ 役員などの負担が重い・役員の担い手がいない
- ・ フリーライダーを生む構造的な仕組み・加入しなくても困らない
- ・ みんなの意見を聞かないといけないため、合意形成に時間がかかる
- ・ 運営が硬直化しやすい・変化に弱い



自治会町内会への支援策について

加入促進・啓発

転入者へのチラシ配布
イベントでの出店
加入フォームHPの作成
PR動画の公開
地域いーな通信の発行

講演会の開催

年1回開催
自治会町内会の実践につ
ながる内容で、先進事例
等の講演会を実施
・自治会のデジタル化
・地域防災の実践
・コミュニティマネジメ
ントなど

懇談会の開催

年2回開催
自治会同士の情報交換や
悩みごとの共有
先進事例などについて

相談・支援

自治会町内会ガイドライン発行
自治会運営についての随時の相談
ゆめこらぼでの支援
講座の共催
広報協力
夏ボラによるイベント支援

各種補助金の相談・支援

自治会・町内会等活性化補助金
一般コミュニティ助成
地域の底力発展事業補助
防災市民組織
そのほか補助金

地域連携の促進

地域団体との連携・調整
地域イベントの伴走支援

自治会町内会等活性化補助金について

概要

- ・対象団体：自治会・町内会及びマンション管理組合
- ・対象事業：地域福祉の促進と地域づくりのために行う事業（例：防災、防犯、地域美化、高齢者の見守り、広報事業、交流のためのお祭り等）
- ・対象経費：講師謝金、印刷費、消耗品購入費、リース料、保険料、その他
- ・補助上限：1団体 12,000円＋（200円×世帯数）
- ・希望により一部概算払い可

○令和6年度実績 46団体 2,453,216円 ※速報値

地域連携部門の創設（R6～）

- ・自治会・町内会等が単独ではなく、NPO団体や市民活動団体と連携して、地域に向けて実施する事業に対し補助
- ・補助上限：10万円（自治会等に交付する）

○令和6年度実績 2団体 177,875円 ※速報値

効果と課題

平成26年より開始した補助金を活用し、各自治会等で様々な活動が行われている。コロナ禍を経て、活動に悩む自治会等にとって、活動を継続するインセンティブとして大きな役割を果たしており、必要不可欠なものとなっている。コロナ禍において申請が減少したが、令和5年度には元の水準近くまで回復している。

あくまでも、事業に対する補助金であるため、自治会の運営にかかる経費などには充当できないことや、規模の小さな自治会にとっては、金額少なく、大きな事業が実施できないなどの課題もある。

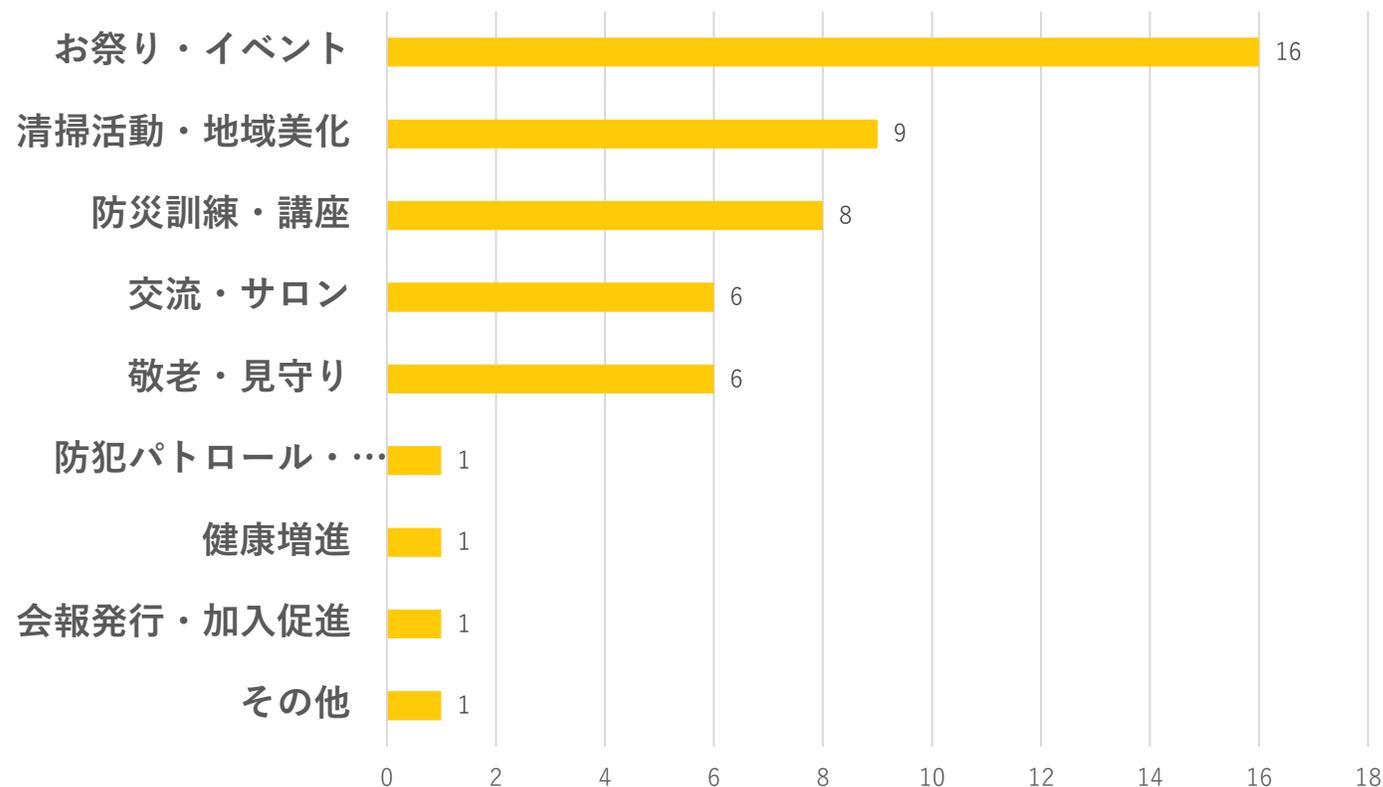
自治会町内会等活性化補助金の実績について

年度別申請件数

年度	申請件数	決算額 (円)
令和元年	60	2,685,029
令和2年	20	1,213,883
令和3年	35	1,464,043
令和4年	41	2,064,680
令和5年	51	2,578,206
令和6年	46	2,453,216

※R6年度は速報値 地域連携を含まない

種類別事業数 (R6速報値)



※1申請につき複数事業があるため、申請数と事業数は一致しない。

自治会・町内会の活動事例

しもじゅくの夏祭りinきらっと

下宿自治会 × スポーツ施設 × 若者
地域の底力発展事業補助金



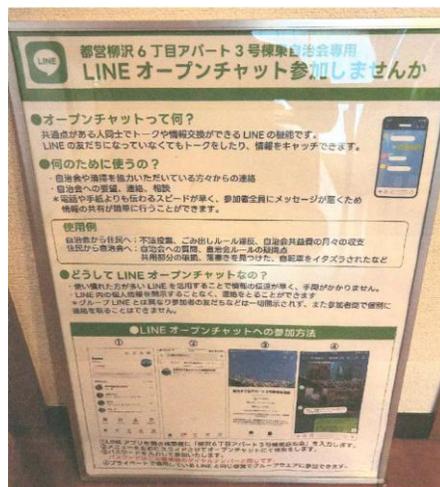
カラフル公園夏祭り

新柳沢団地自治会 × おやじの会 × 児童館 ×
地域包括支援センターなど
自治会・町内会活性化補助金 地域連携部門



LINEオープンチャット

LINE × 自治会
× デジタル化
自治会町内会活性化補助金



荒屋敷子どもまつり

荒屋敷自治会 × ほくっとネット
地域の底力発展事業補助金、一般コミュニティ助成



夏祭り

行き止まり道路 × 自治会 × 花火
自治会町内会活性化補助金





自治会に期待される役割は？

地域の課題解決

- 高齢者・子どもの見守り
- 防犯パトロール
- 地域防災
- 地域美化・クリーン
- 孤独・孤立対策
- 地域の交流・多文化共生
- 健康増進



地域の文化や歴史の継承・愛着を生む

- 地域のイベント・祭りの開催
- 歴史の継承
- 資料の保管
- 居場所・サロン



地域と行政の架け橋に

- 地域要望のとりまとめ
- 行政との交渉
- 情報の伝達



地域に密着した存在として、期待される役割は多い
自治会だけでは担いきれないものも

今後のスケジュール（案）

委員会	時期	内容
第3回	10月頃	地域コミュニティあり方について 地域協力ネットワークのあり方について
	11月頃	地域協力ネットワークにて意見交換
第4回	12月頃	地域コミュニティあり方検討委員会報告書について

※委員会での検討状況について、地域協力ネットワーク定例会や自治会・町内会懇談会などの場で意見を聞くなど、検討事項の共有を行いながら進めたい。